

週刊 愛知民報

2022年
1月16日
第2569号

発行所 **愛知民報社**

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925 F A X(052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円
毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)
1966年7月31日第三種郵便物認可

愛知県議補選(豊橋市区) 28日告示、2月6日投開票

日本共産党

しもおく奈歩 前議員が出馬



しもおく(下奥)奈歩 1987年4月生まれ。34歳。豊橋市立栄小学校、豊橋市立南部中学校、豊川高校卒。椋山女学園大学人間関係学部中退。民間会社に勤務。県議会議員1期。現在、日本共産党愛知県委員、同党東三地区常任委員。

今月28日告示、2月6日投開票で愛知県議豊橋市選挙区補欠選挙(被選挙数2)がおこなわれます。同選挙は12月20日に公明党県議が突然辞職したことと、2020年10月の豊橋市長選に現職県議が立候補したことと合わせ欠員が2になることによるものです。日本共産党の、しもおく奈歩前県議は昨年12月26日に県庁で記者会見をし、共産党県議空白克服をめざし立候補を決意し必勝を期すと表明。参院選と一体で宣伝・支持拡大・党勢拡大に全力投球しています。8日に、すやま初美参院愛知選挙区予定候補、9日に、たけだ良介参院議員(比例予定候補)が豊橋市に入りました。

1期目の実績ばつぐん

しもおく奈歩前県議1期目(2015年-19年)のおもな実績を紹介します。

☆若者の雇用相談窓口周知に全力

県が若者を対象にした雇用相談窓口を周知するポスターを3000枚作成。2015年9月議会で、しもおく議員がコンビニなどに張り出すよう要求し実現。

☆性暴力被害者支援体制充実に要求

2018年9月議会でワンストップ支援センター「日赤なごやなごみ」「ハートフルステーションあいち」の周知を要求。県内全高校1年生に窓口案内のカード配布を実現。

☆武豊石炭火力発電所増設に反対

2016年10月6日振興環境委員会で石炭を燃料とする武豊火力発電所建設反対の立場から質問。「温室効果ガス削減目標値を思い切って引き上げるべき」と主張。

☆東三河の基幹産業の農業振興

東三河の農業振興を一貫して主張。「花を育て愛でる文化を根付かせ、次の世代に伝えていく」ことを要求。

☆大企業奉仕・開発優先県政をチェック

JR東海のリニア中央新幹線と関連開発に反対。愛知県国際展示場など需要過剰見込みのハコモノ開発を批判。中部国際空港島へのカジノを含むIR(統合型リゾート)施設誘致に反対。

愛知県議会の定数は102人。現在、豊橋市2人、名古屋市中川区、半田市それぞれに1人ずつ欠員があります。党派別の内訳は、自由民主党愛知県議団56人、新政あいち県議団(立憲民主党・国民民主党など旧民進党系)31人、公明党愛知県議団5人、県政自民クラブ1人、減税日本1人、無所属4人。日本共産党は議席ゼロ。2019年の県議選でそれまでであった2

街頭で支持を呼びかける、すやま、しもおくの両氏



議席を失いました。愛知県の大村知事

は、「リニア中央新幹線、中部国際空港2本目滑走路、幹線道路産業首都、ジブリパーク」をいっそう進め、ゼネコン型大型事業と大企業奉仕の県政をすすめています。日本共産党議員がいない県議会は行政のチェック機能を失っているといえないと大違

の当初予算案を審議した2月定例議会で、自民、新政、公明の3党派がそれぞれ賛成討

論。反対する共産党議員がいないので、「起立採決」ではなく議長が「異議なし」を確認するだけの「簡易採決」で可決されています。共産党議員不在の県議会では、福祉充実などを求める請願の紹介議員も不在。採決の対象とならない陳情扱いにされています。

愛知県議会

日本共産党議員 いるとこないで 大違い

日本共産党街頭演説会

こくた恵二国対委員長・衆院議員来る

1月22日(土)
午後2時
豊橋駅前